

～「コロナ禍で訪問介護が果たしてきた役割・今後期待される役割を考える」～

厚生労働省「令和3年度老健事業成果報告会」のご案内

本年度、当協議会では新型コロナウイルス感染症の感染拡大下において訪問介護事業所が直面する課題や同感染症に感染した利用者への対応のあり方を検討することを目的として、「訪問介護に係る新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における事業継続のための取組事例等に関する調査研究」（座長：慶應義塾大学大学院 堀田 聡子 教授）を実施しています。

このたび、**調査研究事業の成果を踏まえ、表題の報告会を3月26日（土）にリモート形式（Zoomを使用）で開催**することとなりましたので、ご案内を申し上げます。コロナ禍における訪問介護の継続に向けて多くのヒントを得ただけのものと考えております。年度末のお忙しい時期かと存じますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

● 実施日時	令和4年3月26日（土）13時半～15時半 ◎入室開始は13時15分からとなります。 ◎会の進行により終了時間は変更となる可能性があります。
● 実施方法	Zoomによるリモート形式で実施 ◎お申し込みを頂いた方に事務局より入室用のIDとパスワードをお送りいたします。
● 募集人数	最大80名（先着順） 3月18日（金）申込期限 ◎民介協非会員の皆様の参加も歓迎いたします。
● 申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記の申込フォームのURLにアクセスの上、必要事項をご記入ください。 ・ 申込フォーム https://forms.gle/8n7rQqqaYTgZduC99 ・ 折り返し、事務局より当日のZoomミーティングのIDとパスワードをお送りいたします。 ◎申込フォームへのアクセスにお使いいただける「QRコード」は裏面をご参照ください。
● 参加費用	無 料
● 内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会挨拶 2. 事業概要説明・調査結果報告 3. 訪問介護事業者による陽性者等への対応事例報告（2事例） 4. 訪問介護事業者・訪問診療医・保険者によるパネルディスカッション 5. 閉会挨拶 ◎プログラムの詳細は裏面を参照ください。
● 対 象	全国の訪問介護事業所の経営者・管理者・職員、訪問介護以外の介護事業関係者、医療関係者、行政関係者 など

■ 本件のお問合せ先・お申込み先

一般社団法人『民間事業者の質を高める』全国介護事業者協議会（略称：民介協）事務局（担当：山越・鈴木）

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3階

TEL：03-5289-4381 FAX：03-5289-4382 電子メールアドレス：info@minkaikyo.info

厚生労働省「令和3年度 老健事業成果報告会」
～コロナ禍で訪問介護が果たしてきた役割・今後期待される役割を考える～
当日プログラム(予定)

プログラム	ご登壇者
1. 開会挨拶	民介協 座小田 孝安 理事長 ((株)シダー 代表取締役)
2. 事業概要・調査結果報告	(株) 浜銀総合研究所 研究員
3. 陽性者への対応事例報告	田尻 久美子 様 (民介協関東甲信越ブロック担当理事、 (株)カラース 代表取締役) 本光 和子 様 (コープみらい 福祉事業部 執行役員)
4. パネルディスカッション	【司会進行】 堀田 聡子 様 (慶應義塾大学大学院 教授) 【パネリスト】 ◆訪問介護事業者 田尻 久美子 様 (民介協関東甲信越ブロック担当理事、 (株)カラース 代表取締役) 本光 和子 様 (コープみらい 福祉事業部 執行役員) ◆訪問診療医 石井 洋介 様 (おうちの診療所 目黒 医師) ◆保険者 早川 仁 様 (流山市 健康福祉部長)
5. 閉会挨拶	民介協 渡邊 智仁 副理事長 (ぱんぷきん(株) 代表取締役)

○上記のプログラムにおいては、適宜、休憩および質疑応答の時間をお取りします。

○上記のプログラム内容や講師は予告なく変更となる場合があります。

【参加申込方法】

- 下記のURL、または右のQRコードから申込フォームにアクセスの上、必要事項をご記入ください。

申込フォームURL：<https://forms.gle/8n7rQqqaYTgZduC99>

- 折り返し、事務局より当日のZoomミーティングのIDとパスワードをお送りいたします。

参加申込フォーム QRコード

